

# 泌尿器科領域における da Vinci 支援手術を行うに当たってのガイドライン

---

一般社団法人日本泌尿器科学会

一般社団法人日本泌尿器内視鏡学会

2010年4月27日 制定

2012年11月30日 改定

2017年9月6日 改定

2018年8月10日改訂

1. 日本泌尿器科学会専門医であること。ただし、日本泌尿器科学会専門医取得前であっても、泌尿器科 da Vinci 支援手術教育プログラムを終了し、20 例の第一助手経験があれば泌尿器ロボット支援手術プロクターの指導の下、前立腺全摘除術を施行することができる。
2. 泌尿器科医としての一般的な開腹および腹腔鏡手術の手術手技と周術期管理、合併症の治療法を習得していること。
3. 内視鏡下に見る各臓器の解剖学的構造や相対的位置関係を理解していること。
4. 腹腔鏡手術における特殊手術器具の使用法に習熟していること。
5. コンソールからの遠隔操作による視覚-手指運動協調(hand-eye coordination)を習得していること。
6. da Vinci 支援手術はコンソール側医師、ならびに患者側医師、直接介助看護師の共同手術であり、これらの参加者は別に示す「泌尿器科 da Vinci 支援手術教育プログラム」を修了していること。ただし、直接介助看護師については同プログラムを修了した看護師から十分な指導を受けた看護師が務めることができる。
7. da Vinci 支援手術を始めるには、「泌尿器科 da Vinci 支援手術教育プログラム」修了後も、十分なシミュレーターまたはオンライントレーニングを継続すること。
8. da Vinci 支援手術を行うにはチームとして十分な腹腔鏡手術の経験を持っていること。
9. 泌尿器科 da Vinci 支援手術は前立腺全摘除術から始めることが望ましい。
10. da Vinci 支援手術を施設で初めて行う場合は臨床計画を作成すること。

(ア)手術計画

(イ)術者(コンソール側医師)、患者側医師、直接介助看護師のチーム編成

11. 各 da Vinci 支援手術を始めるにあたっては各 da Vinci 支援手術の無編集ビデオによる学習を十分に行うこと。
12. da Vinci 支援前立腺全摘除術を独立したチームとして始めるためには、同手術の見学あるいは泌尿器ロボット支援手術プロクター招聘手術を合わせて 10 例以上経験していること。(手術見学証明書【Word:31KB】【PDF:177KB】は本ウェブサイトよりダウンロードしたものを見学施設で発行すること。)

13. 前立腺全摘除術以外の da Vinci 支援手術を始めるには、開放または腹腔鏡下の当該手術と da Vinci 支援前立腺全摘除術を十分に経験していること。
14. da Vinci 支援腎部分切除術・膀胱全摘除術を独立したチームとして始めるためには、同手術の見学あるいは泌尿器ロボット支援手術プロクター招聘手術を合わせて 3 例以上経験していること。(手術見学証明書【Word:31KB】【PDF:177KB】は本ウェブサイトよりダウンロードしたものを見学施設で発行すること。
15. da Vinci 支援手術を行うときには、術前の Informed Consent Form に da Vinci 支援装置に支障があった場合の対応を記載しておくこと。
16. 前立腺全摘除術、腎部分切除術及び膀胱全摘除術以外の da Vinci 支援手術を始めるには、術式ごとに施設の倫理委員会の承認を得ること。
17. da Vinci サージカルシステムに備わるデュアルコンソール機能は、da Vinci でのコンソール操作に習熟した医師のみが使用すること。  
(デュアルコンソール機能下で、2 台のコンソールにより手術を行う場合、いずれのコンソール操作者についても手術を執刀する際の条件は本ガイドラインに示す通りであるが、少なくとも 1 台のコンソール操作は da Vinci に関する手術技能が成熟した医師が担当すること。)

※上記「da Vinci」とは現在本邦で承認されている以下の品目を指す。

販売名	製造販売業者	承認日	承認条件
1 da Vinci サージカルシステム	インテュイティブサージカル株式会社 (ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社より承継)	平成 21 年 11 月 18 日	1)適切な教育プログラムの受講により、本品の有効性及び安全性を十分に理解し、手技等に関する十分な知識・経験を有する医師及び医療チームによって適用を順守して用いられるように必要な措置を講ずること。 2)適用領域の治療に関する十分な経験のある医師を有し、本品を用いた手技に伴う緊急時の対応を含めた十分な体制が整った医療機関で、本品が使用されるように必要な措置を講ずること。
2 da Vinci Si サージカルシステム	インテュイティブサージカル株式会社	平成 24 年 10 月 18 日	同上
3 da Vinci Xi サージカルシステム	インテュイティブサージカル合同会社	平成 27 年 3 月 30 日	同上

テム	日
4. da Vinci X サ ージカルシス テム	平成 30 年 4 月 4 日 同上 日